

Hirado City Photo News
7/2 防災意識の向上と有事の際の関係機関の連携強化



古江町の下中野漁港で、警察や消防、自衛隊など関係機関30団体が集まり、豪雨や地震による土砂災害などの被害を想定して「市総合防災訓練」が開催されました。

訓練では、防災関係機関による被害状況の情報伝達や住民避難、土砂災害による倒壊家屋や車輛からの救助、また、平戸防災ネットワークや自主防災組織、婦人防火クラブなどによる初期消火訓練や、バケツリレーによる消火訓練なども行われ、最後に消防団を中心とした一斉放水が行われました。

Hirado City Photo News
7/8 水難事故防止を祈願



子どもの水難事故防止の願いを込めてかっぱ(がわっぱ)を供養する「第30回がわっぱ祭」が田平町で開催されました。

田平には、いたづらが過ぎたかっぱたちを、寺の和尚が退治したという民話が江戸時代から伝わっています。

当日は、第30回記念がわっぱ仮装コンテストや、名物の約30メートルのかっぱ巻きづくり、がわっぱ相撲などが行われ、子どもから大人まで楽しめました。

Hirado City Photo News
7/6 水道水の大切さをアピール



市社会福祉センターで「第59回水道週間」市水道事業作品表彰式が行われました。

市内小学校の児童を対象に「水道に関するもの」「水道の役割や大切さをアピールするもの」などについて、標語・図画、ポスター・習字の3部門で募集を行いました。市内7小学校から合計212点の応募があり、各部門ごとの審査の結果、37作品が入賞しました。今回入賞された作品は、日本水道協会などが実施する「第59回水道週間」協賛全国懸賞募集の応募作品として出品されます。

叙勲・叙位ならびに各種表彰者

死亡叙勲および叙位



元平戸市議会議員

故竹山 初吉さん
(度島町)

昭和50年の当選以来、9期34年5カ月と長きにわたり平戸市議会議員として平戸市の市勢振興に多大な貢献をされました。

また合併による新「平戸市」誕生後には、初代平戸市議会議員としてさまざまな課題解決に尽力されました。

2017日本ベテランズ国際柔道大会



40～44歳
66kg以下級

優勝(5連覇)

なかやま なおひで
中山 直秀さん
(岩の上町)

なかやま整骨院院長

※35～39歳のクラスも含め5連覇
(通算では6回優勝)

第4回全九州少年少女空手道選手権大会



5年生男子個人形

優勝

はと りょうすけ
破戸 峻佑さん
(山田小学校5年)

山田空手道
スポーツ少年団所属
(生月町)

※5年生男子個人組手でも3位入賞

第69回長崎県高等学校総合体育大会

空手道



女子個人組手

優勝

すえなが ゆきの
末永 侑乃さん
猶興館高校3年
(生月町)

柔道

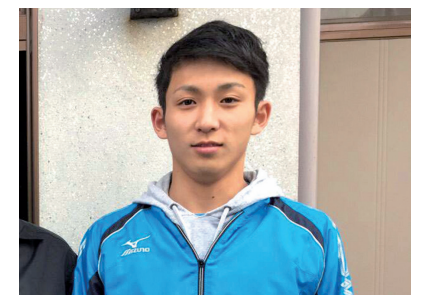


女子52kg級

優勝

おおしま あやみ
大島 彩海さん
長崎明誠高校3年
(大久保町)

卓球



男子ダブルス

優勝

まわたり もとき
馬渡 元樹さん
鎮西高校3年
(度島町)

※3人は福島県で開催される、平成29年度全国高等学校総合体育大会「～はばたけ世界へ～南東北総体2017」に出場します。【競技は、山形県(総合開会式会場)・宮城県・福島県・和歌山県で開催されるが、3競技とも福島県での開催】



7/16 Hirado City Photo News
白熱したレースに大興奮



「館浦競漕船大会2017」が館浦宮の下広場・港内一円で開催されました。

今回は、初めて小学生チーム（生月小、山田小、田平南小）が参戦し、会場を盛り上げました。

レースでは、練習どおりにタイムが出せたチーム、練習どおりにはいかず真っ直ぐ進めないチームもありましたが、全チーム一丸となってゴール目指して一生懸命頑張っていました。

また恒例の「魚のつかみ取り」などが開催され、子どもたちは夢中で楽しんでいました。

7/13 Hirado City Photo News
追悼の意を表しました



平戸文化センターで「戦没者追悼式」が開催され、戦没者遺族の皆さんや来賓など約330人が参列しました。

式では遺族を代表して、石橋槌男さん、柳本幸子さん、立花岩三郎さん、井崎キミ子さんが献花。平戸市連合遺族会会長の岡山紀一さんが追悼の言葉を捧げました。また、中野小学校6年生も参列し、献花、献水を行った後、全員で平和を守っていくことを力強く宣言しました。その後、平戸中学校の生徒による追悼演奏も行われ、戦没者を追悼しました。



7/23 Hirado City Photo News
夏休みにさまざまな体験



生月、度島、大島を船で巡りながら探検する海と日本PROJECT「船で遊ぼうin平戸」が開催されました。

この日は、市内外から約100人の親子連れが参加し、度島フェリーを貸し切り、まず生月に向けて薄香港を出発。船内では、志々伎漁協後藤組合長の平戸の魚の説明や、新鮮なヒラスの捌き、船の甲板にチョークで思い思いの落書きをするなど、親子で楽しんでいました。

また、それぞれの島に上陸し、島の皆さんと交流するなど、平戸の海・島・船を満喫していました。

7/15 Hirado City Photo News
姿勢の良さが秘訣



平戸文化センターで、バルセロナオリンピック4×100mリレーでアンカーを務め、現在は法政大学経済学部教授の杉本龍勇さんを招き「生涯学習講演会」が開催されました。

杉本さんは、過去にサッカーJリーグやラグビートップリーグのフィジカルコーチを勤め、現在はプロサッカー選手の専属コーチを勤めるなど、日本を代表するトレーナーとしても活躍されています。

「各スポーツの超一流選手に共通するのが姿勢の良さ。普段から姿勢を大事に」とアドバイスしました。

7/14 Hirado City Photo News
アジアの英雄の遺徳をしのんで



鄭成功記念館前で中国や台湾の関係者が参加し、「鄭成功生誕祭」が開催されました。

式典では、台北駐福岡経済文化弁事処の戎義俊処長が「長崎に観光に来る台湾人は年々増加しており、特にハウステンボスに訪れている。今後は、ハウステンボスに訪れた台湾人にも、鄭成功生誕地で台湾と交流の歴史があるこの平戸に足を運んでもらえるように尽力していきたい。」とあいさつされました。その後、地元園児らによる和太鼓演奏「中野自安和楽」保存会によるジャンガラも奉納されました。

7/13 Hirado City Photo News
川内の特産品でおもてなし



鄭成功記念館前で「川内かまぼこフェスタ」が開催されました。この日は、鄭成功生誕祭の前夜祭とあわせて開催され、地元の子どもたちによる媽祖行列なども行われました。また、訪れた人たちに、川内町名産の川内かまぼこを使ったやきそばやカレー販売など、地元の青年会や婦人会が中心となって露店を連ねていました。

最後には川内かまぼこ1年分などが当たる「かまぼこ大抽選会」も行われ、会場は終始にぎわっていました。